

修士論文 アブストラクト 作成要領(ゴシック 11pt)

(一行あける)

発表者 金沢 太郎 (9pt)

主任指導 石川 一郎 教授 (9pt)

指導教員 兼六 二郎 准教授, 加賀 三郎 助教 (9pt)

(一行あける)

1. 締切 (ゴシック : 9pt)

令和5年1月20日(金) 17時(時間厳守)までにPDFデータを指示通りに送ること。

提出可能期間: 1月16日(月)~1月20日(金) 17時

2. 本文構成・ページ数

2.1 ページ数 (明朝: 9pt) オリジナリティのある部分を中心に研究の目的, 方法, 結果を簡潔にまとめ, 図表を含めA4判白紙2ページに執筆すること。

2.2 構成 本文は以下の順に記述することが望ましい。

- (1) 緒論...研究の目的を主として記述する。
- (2) 理論...研究で用いた理論的手法について記述する。
- (3) 実験...実験装置, 方法等について記述する。
- (4) 結果の検討(考察)...理論と実験との対応の良否, その原因, 実験の結果明らかになった事柄などを記述する。
- (5) 結論...研究成果を箇条書きで記述する。

なお, 記述は平易かつ簡明を旨とし, 研究の新しい点(独創性)が明確となるよう心掛けること。また, 読者の理解を助けるため, 図表を用いることが望ましい。

3. 本文原稿の書き方

原稿は提出物をダイレクト印刷する。A4判白紙を用いて作成すること。

3.1 レイアウト (本見本を参考のこと) 日本語フォントは, MS 明朝, MS ゴシック (Windows の場合), 細明朝, 中ゴシック, 平成明朝, 平成角ゴシック (Macintosh の場合) とする。英文フォントは, Arial, Century, Times, Times New Roman, Helvetica, Symbol とする。

- (1) 本文はA4判白紙に上下左右17mmのマージンを取り, 2段組(目安: 28文字×52行×2段=2912字)とし, 読み易いレイアウトになるように心がけること。
- (2) 図および表は1段に納まらない場合には2段(両側)でも可。
- (3) 図, 表の横に空白ができて, そこに本文は書かないこと。
- (4) 図表と本文, 図表相互の上下間には, 1行空けて読み易く配置すること。
- (5) 数式はなるべく1段に納まるよう表記を工夫すること。

3.2 表題等の書き方

- (1) 表題は1頁目, 第1行目の中央に書くこと。
- (2) 発表者名は第3行目左段13文字目から, 主任指導は同じ行の右段1文字目から書くこと。また指導教員は第4行目右段1文字目から書くこと。
- (3) 本文は第6行目から始めること。また2頁目は1行目から本文を書き出すこと。

3.3 見出しの書き方

- (1) 章の見出しは上1行をあけること。
- (2) 節の見出しは行の左端より書き, アンダーラインをほどこすこと。その後2文字空けて本文を続けること。
- (3) 結論などを箇条書きとする場合には, (1), (2), (3) ... などとする。

3.4 式の書き方

分数式, 積分記号, 総和記号などを含む式は2行以上使って記述すること。添字は1マスに2文字書いてもよいが, 縮小した場合に判読できるようその大きさに注意すること。また必要に応じて, 式番号を右端に付してもよい。その場合(1), (2) ... とすること。

4. 図表の書き方

- (1) 図および表は鮮明なものを用紙に貼り込むこと。
- (2) 原図を縮小して載せる場合も, 図中の文字が判読できるように注意すること。
- (3) 図表は英語表記すること。
- (4) カラーの図表は基本的には白黒で印刷される。  
(カラー印刷の場合は指導教員の了解を得ること。代金は研究室負担となる)

(例)

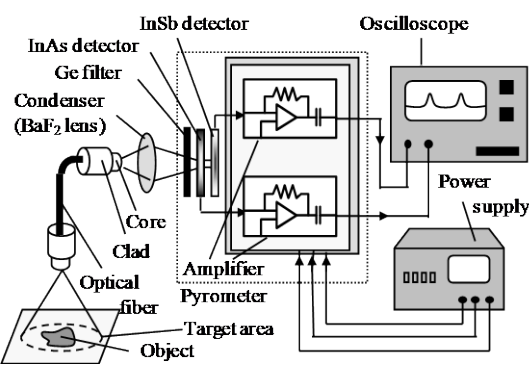


Fig.1 Schematic illustration of two-color pyrometer

Table 1 Specification of laser facility

Laser	Nd:YAG	
Wavelength	$\lambda$	1064 nm
Peak power	$P$	1 - 4 kW
Irradiation energy	$E$	50 - 990 mJ/pulse
Pulse duration	$\tau$	50, 100, 200, 400 $\mu$ s
Frequency	$f$	1 - 99 Hz
Optical fiber	Quartz	
Diameter	$\phi$	400 $\mu$ m
Numerical aperture	$NA$	0.37
Beam divergence angle	$\xi$	21.72°